

**金武町  
教育委員会  
広報  
【第57号】**





**沖縄県中学校野球選手権大会  
金武中学校野球部**

準 優 勝 !!

関連記事 4 ページ

## 地域の子どもは地域で守ろう！！

夏休みを控えた去る7月3日（水）、金武町陸上競技場を会場として、青少年深夜はいかい防止及び未成年者飲酒防止町民大会（主催：金武町青少年健全育成連絡協議会）を開催しました。

「地域の子どもは地域で守り育てる」を合言葉に、町内小学校5・6年生及び中学生・高校生、保護者をはじめ町内の各種団体、地域住民の方々、約800名が参加しました。

大会では、町内小学校児童代表の松本さきさん（嘉芸小6年）、金武中学校生徒代表の奥間太一君（金武中3年）、町内高校生代表の大城尚紘さん（宜野座高校3年）、保護者代表の渡嘉敷文子さん（金武小PTA）に意見発表を行っていただきました。あわせて、石川警察署（山田聡署長）の玉城副署長による所轄状況報告、那覇保護観察所 當山孝明所長から法務大臣メッセージ、各区支部長を代表して宜志富司 中川区支部長から沖縄県知事メッセージが読み上げられ、大会参加者が青少年の心身共に健やかな成長と明るく住みよいまちの実現に向けての決意を示しました。

暑さが厳しいなか大会にご協力くださった関係者並びにご参加頂いた参加者の方がたに大会成功のお礼を申し上げますとともに、今後もひきつづき本町の青少年健全育成へのご理解とご協力をお願いします。



▲町民大会の様子



▲町内小学生児童代表・松本さきさん（嘉芸小）



▲町内中学生代表・奥間太一君（金武中）



▲町内高校生代表・大城尚紘さん（宜野座高校）



▲保護者代表・渡嘉敷文子さん（金武小PTA）

# ★ 海外ホームステイへ出発 ★



7月16日（火）、教育委員会にて沖縄タイムス海外ホームステイへ出発する5名の生徒たちへの激励会が行われました。伊藝副町長を始め、教育長や教育委員長、学校関係者や保護者も参加し激励しました。生徒たちは、英語で自己紹介や抱負を語りました。また、昨年ホームステイを体験した生徒からのアドバイスを熱心に聞き入っていました。

海外雄飛の里である金武町の代表として誇りと自信を持ち、ホームステイで一生の思い出に残る経験をしてきてもらいたいと思います。帰国後は、体験談を掲載予定です。

- \*参加者：伊野波なな(金武中学校3年)・庄夏澄(沖縄尚学高校1年)  
新里彩香(宜野座高校2年)・安富春香(前原高校2年)・池原智子(宜野座高校3年)
- \*渡航先：アメリカ(ワシントン州セントラリア)
- \*期間：7月24日(水)～8月21日(水)

今回、生徒の皆さんは町が旅費の75%以内を補助する「海外ホームステイ派遣事業補助金」を活用して海外へ派遣されます。毎年、募集をしていますので、参加したい中学生・高校生はぜひ来年の夏にチャレンジしてみませんか♪

## 『金武町史民俗編』 第一回調査員等会議



去る六月二十八日(金)、金武町教育委員会会議室において第一回調査員等会議を開催しました。同会議では、町史編さん委員のほか、県内で民俗や各分野で研究実績のある先生方に、『金武町史民俗編』の調査・執筆を依頼し、その基本方針編さん体制と役割、目次案などを説明しました。調査・執筆者は、今回、十八名です。

町史編さん事務局では、既に七月から聞き取り調査を開始しています。民俗編は、庶民の暮らし等を記録するもので、聞き取り調査は編さん活動で重要な部分です。今後、聞き取り調査において各分野に詳しい方に当時のお話を聞かせていただく予定です。その際は、ご協力をお願いします。

『金武町史民俗編』は、戦前だけでなく、戦後の生活・文化の変遷を後世に残す重要な歴史的資料となります。老若問わず、聞き取り調査にご参加いただけますよう重ねてお願い申し上げます。また、皆様からの情報提供随時お待ちしております。

☎(NTT) 968-15277

※(参考) 『金武町史民俗編』取扱項目：集落概況、社会生活、生業、衣食住、医療と保健衛生、交通・交易・運輸・通信、祭祀と信仰、ひとの一生、芸能・競技、民俗知識、言語伝承、民具、海外移民と生活文化

## 教育に新聞を！金武町でNIE研修実施

7月30日、金武中学校を会場に、町立小中学校教師を対象としたNIE研修（主催：町教育委員会）を実施しました。NIEとは「Newspaper in Education」の頭文字をとったもので、学校等で新聞を教材に勉強するものです。市町村教育委員会と県NIE推進協議会が連携して研修会を開くのは今回が初めてで、日本新聞協会公認のNIEアドバイザー4氏がそれぞれワークショップを行いました。

ワークショップでは各講師が新聞を使用した様々な授業の実践方法を紹介しました。気になった記事を選んで大きな紙に貼り、ほかのグループの作品に付箋紙でコメントを付け合う「新聞ツイッター」の参加者は「遊び感覚で楽しい」「クラスでも取り入れたい」「子ども達にも楽しさを感じてもらえると思う」等の感想を述べていました。なお、講師とワークショップは以下のとおりです。

### ワークショップ

佐久間 洋（伊平屋小教諭）

4人グループで各自が気になった記事を選んで大きな紙にはり、ほかのグループが付箋紙でコメントを付け合う。「新聞ツイッター」

兼松 力（大里中教諭）

道徳の教材になる記事を、児童・生徒に選ばせる。

甲斐 崇（県立教育センター研究主事）

写真を使用した実践

仲程 俊浩（城北中若夏分光教諭）

慰霊の日の地元紙、全国紙の読み比べ。



## 金武中学校野球部が県大会準優勝！

7月20日から25日までの日程で行われた、第65回沖縄県中学校野球選手権大会で、金武中学校野球部が準優勝に輝きました。

国頭地区でベスト4の成績を収め、県大会出場権を勝ち取った金武中学校は、1回戦の糸満中学校を2対0、2回戦の神森中学校を3対0、準々決勝の南風原中学校を延長戦の末、2対0で下し、準決勝に進出しました。準決勝では、同じ国頭地区で地区大会準決勝で敗れた伊江中学校を2対1で下しました。25日に行われた決勝戦は、西原中学校の対戦となり、息詰まる投手戦の末、0対1で敗れましたが、見事準優勝に輝き、九州大会への切符を手に入れました。会場の沖縄セルラースタジアム那覇には、保護者や学校関係者のほか、町民多数も応援に駆け付け、選手たちの奮闘に声援を送っていました。



▲応援団も一生懸命

なお、個人賞では當山大智君が敢闘賞を受賞しています。

## 九州大会で大健闘！！

8月7日から開会した第38回九州中学校軟式野球大会に出場した金武中学校野球部は、8日に北谷公園野球場で行われた大淀中学校（宮崎県代表）との1回戦に、7対4で勝利し、九州大会1勝を挙げました。同日行われた2回戦では合志中学校（熊本県代表）と対戦し0対1で惜しくも敗れ、全国大会の切符を逃しましたが、九州大会で金武中学校野球部が大健闘しました。

# 本部町・宜野座村・金武町共催のアセス研修開催

- ①研修Ⅰ（・誰もが行きたくなる学校を創る） 8月12日（月） 金武町会場  
（・子どもと学級の状態を見立てる）
- ②研修Ⅱ（・個別対応の理論と技術） 8月13日（火） 本部町会場  
（・学級経営の理論と技術）
- ③研修Ⅲ（・授業の技術：協同学習） 8月14日（水） 宜野座村会場  
（・思いやりのある学校を創る）

上記のような研修日程で次のようなねらいをもって、3町村共催で研修が開催されました。

## 【ねらい】

- ① 教職員が『アセス』理論※<sup>1</sup>の活用・分析等の方法を学び、授業の基盤となる支持的風土※<sup>2</sup>をつくる学校経営の手法を身につけることで指導力向上を図り、児童生徒の学力向上に資する。
- ② 教職員が不登校での登校支援や、社交不安障害※<sup>3</sup>等で支援を必要としている児童生徒を正確に見立てる技能を学ぶことで、いじめや不登校の未然防止、早期発見及び解決に資する。

※<sup>1</sup>学校環境適応感尺度「アセス」（ASSESS: Adaptation Scale for School Environments on Six Spheres）

※<sup>2</sup> 支持的風土・・・○失敗や間違いが受け入れられる環境。 ○学び合いのある環境  
○どの子にとっても居場所がある環境

※<sup>3</sup> 社交不安障害・・・否定的な評価を受けたり、他人に辱められる事に対する強い不安を主な症状とする精神疾患。



当日は、広島大学大学院教育学研究科付属教育実践総合センター教授の栗原慎二先生を招聘し、午前の部「誰もが行きたくなる学校を創るーこれからの生徒指導・教育相談・特別支援教育ー」、午後の部「子どもと学級の状態を見立てる」とそれぞれのテーマで講義・研究協議という流れで研修を進めました。

講義では、『先生が、「分かっている子」と手を挙げさせると、「はい、はい」と生きよい良く手を挙げる様は活気があって良いように思われるが、このような「展覧会授業は危険」である。分からない子が「このことが分からない」と言えた子を褒めること。良質な人間関係の一つに、マイナスな感情を共有することで、「許せる人」「心を開いて話せる人」を増やすことが大切』等、目から鱗が落ちる話の連続でした。

講師は高校教諭として18年間、生徒指導・教育相談に携わり、現在は広島大学大学院に勤務し、子どもたちの持つ力を生かす学校カウンセリングの開発を目指して、ピア・サポート（仲間による支援）、協同学習、不登校の子どもたち・保護者への支援等をテーマに研究を行っています。これまでの研究や現場での実践や実績に裏打ちされた理論体系が、先生方に説得力をもって共感させていました。

研修受講者は、「例えが分かりやすくて役に立つ知識が多く、2学期から早速実践したい」「子どもとの関わり方を改めて見つめ直すことができた」等の感想が多く、大変意義のある研修になったと感じることができました。

# 金武中学校・ハワイ州カポレイミドルスクール姉妹校交流



▲カポレイ・ミドルスクールで

最初のうちは緊張気味だった金武中生徒たちも次第に打ち解け、現地の生徒との交流を楽しんでいました。異文化を体験したことで、より広い視野を持ち、今後の学校生活に活かしてくれることと思います。

なお、11月には、カポレイミドルスクールの訪問団が金武町を訪れることになっています。

両校は、平成19年に姉妹校提携を結び、2年に1度相互訪問を行っており、今回で4回目の交流となっています。

ハワイ滞在中、生徒たちはパートナー宅にホームステイし、一緒に登校するなどして学校生活や現地の日常生活を体験したほか、様々な場所を見学する等充実した時間を過ごしていました。また、今回初めて金武町人会の皆さんと交流を持つことができました。

7月30日から8月7日までの7泊9日の日程で、金武中学校の生徒10名を含む訪問団が、姉妹校提携を結んでいる、ハワイ州カポレイミドルスクールとの姉妹校交流プログラムに参加しました。

No.	学年	氏名
1	2	仲間 百香
2	2	伊藝 森拓
3	2	崎濱 葵
4	2	山城 優果
5	2	平良 光
6	3	安富祖 柚紀
7	3	山城 りずむ
8	3	新里 優仁
9	3	中村 寿仁弥
10	3	田中 未来



※次号以降に感想等を掲載予定です。

▲ダイヤモンドヘッドを見学

# 姉妹校交流フェスティバル



▲金武町人会との交流会



▲授業のようす



▲ウクレレ体験



▲當山久三翁のお墓参拝



▲當山久三翁の銅像前にて

## 広島県福山市内及び三次市小・中学校視察研修報告 「全ての子ども達に優しい教育を！」

金武町学力向上推進委員会では、町の教育課題解決のため学力向上推進の取組の一環として県外研修会を開催しました。期間は、6月27日～6月29日までの2泊3日。参加者は、各学校の校長、教諭、指導主事の総勢10名で広島県の三次市と福山市の小・中学校及び教育委員会を訪問しました。現在、少子高齢化で子ども達の数や学級が減る傾向にあるにも関わらず、金武町は近年、特別支援を要する児童生徒が増加傾向にあります。また、学力向上を図るための授業の研究を行うため、「特別支援教育の視点を生かした授業」の取組で先進地域の1つである広島県を訪問しました。

**三次市立十日市小学校に訪問して（全児童648人、各学年4学級、特支学級3学級）**

十日市小学校は、鵜飼いで有名な馬洗川のほとりにある緑豊かな自然に恵まれた学校でした。印象に残ったのが「普通のことをきちんと学校全体で取り組んだ」と校長先生が強調していたことです。

また、視察して感じたことは、①教室の前面壁には掲示物はなく集中しやすいよう配慮②学習のめあてを赤枠で囲む③「学習の流れ」ボードの掲示があり、授業の流れがわかりどの子にも優しい授業を展開していました。

**福山市立一ツ橋中学校を訪問して（生徒数315人、各学年3学級、支援学級2学級）**

一ツ橋中学校の周辺は、緑豊かな環境で閑静な住宅街の中にある学校でした。どの教室も統一した教室掲示、特に教室前面は淡い色の彩度を押さえた掲示物で生徒の集中を妨げない工夫がありました。また、授業のユニバーサルデザイン（4つの視点）として①「本時の目当て」の掲示、②「一指示・一動作」③「構造的な板書」④「今日のポイント、比べると、まとめるとの活用」等が、当たり前なのが徹底されていたのが印象的でした。

**福山市教育委員会を訪問して（市の人口47万人、市内中学校36校、小学校78校）**

福山市は、福山市学校教育ビジョン、を策定しバラと教育のまちをめざす「全国に誇れる学校教育」を目標に小中学校が連携を強め、「小中一貫教育」（35中学校区）の創造を図る取組を実施しているとのことでした。

**県外研修を終えて（感想）**

○ これまで通級指導教室でのトレーニングばかりを考えていましたが、困り感を持った児童が在籍する通常学級での特別支援の視点を取り入れた授業づくりがとても大切だと感じました。本町でも今まさに必要とする内容の研修でした。（小学校教諭）

○ 「特別支援教育」の視点を取り入れた授業づくりの取組み、実践事例、資料等が大変参考になり、本校でもすぐに活用できるものが多々ありました。（中学校教諭）

○ どの学校にも発達障害の児童は、少なからず在籍している。以前は、「落ち着きのない子」「学習意欲のない子」という見方で対応することが多かった。これからは特別支援教育の視点で改めて子どもを理解し見守る姿勢が重要である。（小学校長）

○ 「困った子がいるのではなく困っている子がいる」という視点で今後の教育活動に精進していくことを決意した。（指導主事）



▲【十日市小学校5年い組 算数の授業】



▲【一ツ橋中学校校門近くにて】



# 第35回金武町民体育大会開催中！！

## 卓球競技

7月7日(日) 会場・・・金武町立体育館  
 優勝・・・四区 6連覇  
 準優勝・・・三区



▲卓球競技優勝の四区チーム

## バレーボール競技

7月14日(日) 会場・・・金武町立体育館  
 男子  
 優勝・・・中川区 7連覇  
 準優勝・・・二区  
 女子  
 優勝・・・三区 18年ぶり2回目  
 準優勝・・・四区



▲バレーボール男子優勝の中川区チーム

## ソフトテニス競技

7月21日(日) 会場・・・金武町立庭球場  
 優勝・・・二区 2年連続17回目  
 準優勝・・・三区



▲ソフトテニス優勝の二区チーム



▲バレーボール女子優勝の三区チーム

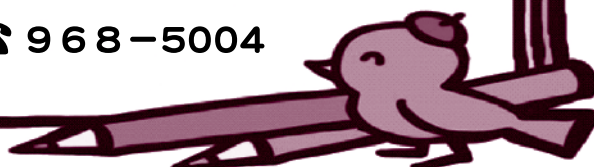
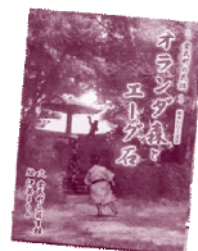


## 絵本でめぐる金武町の歴史



「オランダ森とエーグ石」にでてくる場所をバスでめぐり、そこにまつわる歴史を絵本を通して学びます

- 【日時】 平成25年9月21日(土)午前9時30分～12時まで
- 【集合場所】 金武町立図書館 研修室
- 【講師】 仲間 正直 (町立図書館 館長)
- 【対象】 一般成人・親子
- 【定員】 20名 (先着順)
- 【申込方法】 電話
- 【申込締切】 9月20日(金)
- 【持ち物】 飲み物・タオル
- 【主催】 金武町立図書館
- 【問い合わせ】 町立図書館 ☎ 968-5004



# 第33回 新報児童オリンピック陸上競技大会

7月28日（土）、29日（日）の2日間、県総合運動公園陸上競技場にて、第33回新報児童オリンピック陸上競技大会が開催されました。金武町からは50名の児童が参加し、18種目で25名の児童が上位8位までに入賞し、昨年の総合成績5位からさらに向上し、総合3位と良い成績で大会を終えることができました。

5年生女子走り高跳びで、ダグラスエイジャさん（金武小）、5年生男子ボール投げで仲間裕也君（金武小）、5年生男子4×100mRで仲間裕也君、仲間功也君、大城乃也君、照喜名洸希君（金武小）が見事1位に輝きました！！今年は3つの1位種目が出ました。猛暑の中2日間にも及び大会に参加した児童の皆さん、本当にお疲れ様でした！！

5年男子4×100mR 1位 ▶  
照喜名洸希君、仲間裕也君、仲間功也君、大城乃也君



## 上位入賞者

学年	性別	種目	氏名	学校	記録	順位
1年	男	100m	奥間 凌駕	金武	18秒00	5位
5年	男	100m	照喜名 洸希	金武	15秒46	7位
5年	男	走り幅跳び	照喜名 洸希	金武	4 m09	2位
			仲間 功也	金武	3 m89	6位
5年	男	ボール投げ	仲間 裕也	金武	61m65	1位
			比嘉 寛也	金武	56m70	4位
5年	男	4×100m リレー	仲間 裕也	金武	58秒31	1位
			仲間 功也			
			大城 乃也			
			照喜名 洸希			
6年	男	走り幅跳び	安富祖 龍斗	金武	4 m42	4位
6年	男	ヴォレータックス ボール投げ	ダグラス デニム	金武	53m28	3位
6年	男	4×100m リレー	仲間 達人	金武	57秒17	3位
			安富祖 龍斗	金武		
			安次富 優	金武		
			伊芸 空汰	嘉芸		
1年	女	100m	山城 海空	嘉芸	19秒83	6位
4年	女	200m	玉城 妃那	嘉芸	37秒21	8位
4年	女	走り幅跳び	安富祖 涼	金武	1m00	4位

学年	性別	種目	氏名	学校	記録	順位
4年	女	4×100m リレー	仲間 響	金武	1分10秒63	5位
			諸見里 琉風			
			仲間 小波			
			安富祖 涼			
5年	女	100m	醍醐 心愛	金武	15秒04	5位
5年	女	走り高跳び	ダグラスエイジャ	金武	1 m15	1位
			醍醐 心愛	金武	1 m10	3位
5年	女	走り幅跳び	小波津 優	金武	3 m70	2位
			ダグラスエイジャ	金武	3 m61	5位
5年	女	4×100m リレー	宮里 遥実	金武	1分00秒21	2位
			醍醐 心愛			
			小波津 優			
			ダグラスエイジャ			
6年	女	100m	宮里 日生吏	久辺	14秒22	7位
6年	女	4×100m リレー	瀬名波 舞桜	金武	59秒94	5位
			金城 朱耶	金武		
			兼久 恵里南	金武		
			宮里 日生吏	久辺		

## 夏のイン・リーダー研修

7月20日・21日の二日間、中央公民館で金武町子ども会連合会主催によるイン・リーダー研修が行われました。各区子ども会から24名の6年生とジュニアリーダー7名が参加し、ゲーム・消防体験・調理実習・島ぞうりアートなどを実施しました。各研修の講師には町内の方々の協力により実施され、参加した子ども達もとても楽しんだ様子の研修となりました。



▲デザインを考えています。真剣！



▲プラスマイナス  
仲良くなるための鬼ごっこ！



▲危険なところを探して。  
どうしたらふせげるのかな



# 金武町立中央公民館だより 9月号

## 受講生募集

### 中国語講座

日常会話、旅に役立つ、今すぐにも使える中国語と一緒に学びませんか。講師の旅のお話を聞きながら楽しく学びましょう。

- 【日 時】** 平成25年10月22日(火)  
～平成26年2月4日(火) 全15回  
毎週火曜日 午後8時～9時30分
- 【場 所】** 第一会議室
- 【講 師】** 砂川諒
- 【対 象】** 一般町民・15名
- 【教材費】** 2,000円(テキスト代)
- 【持ち物】** 筆記用具

### 珈琲しま専科講座

コーヒの歴史や種類などを学び、美味しいコーヒの淹れ方を実習を交えながら学んでいきましょう。

- 【日 時】** 10月8日(火)～全4回  
毎週火曜日  
午後2時～3時30分
- 【場 所】** 調理実習室
- 【講 師】** 山川梨香(焙煎士)
- 【対 象】** 一般町民・12名
- 【持ち物】** マイカップ、筆記用具
- 【教材費】** 1,500円(スイーツ込み)



### 絵手紙講座

誰でもできますよ～  
素朴だけど暖かみがある。  
大切な人へ送ってみませんか

- 【日 時】** 10月4日(金)～全5回
- 【場 所】** 第一会議室
- 【講 師】** 桑江良憲
- 【対 象】** 一般町民・15名
- 【持ち物】** 持っている絵の具  
筆、パレット、筆ペンなど  
ハガキ用紙代200円



### 金武町の「歴史・文化講座」

バスで金武町の各地区を回り、歴史・文化を学びます。

- 【日 時】** 11月14日・21日・28日(木)  
午前9時30分～11時30分
- 【場 所】** 中央公民館玄関前集合
- 【講 師】** 町文化財担当
- 【対 象】** 一般町民・20名
- 【教材費】** 200円
- 【持ち物】** 飲み物、筆記用具



### フラワーアレンジメント講座

時には、玄関にリビングに生花を活けてみませんか。アレンジの基礎を学び花のある生活を楽しみましょう。

- 【日 時】** 12月3日(火)～全4回  
毎週火曜日  
午前9時～11時
- 【場 所】** 第一会議室
- 【講 師】** 赤岡淳子(ヴァンカム主宰)
- 【対 象】** 一般町民・10名
- 【教材費】** 12,000円(生花、花器4回分)
- 【持ち物】** 剪定はさみ、エプロン



### 日本語講座

正しい日本語を使っているようで実は間違っている私達。この機会にイントネーションや間違い用語を見つけ正しい日本語が話せる大人になりましょう。講座が終わる頃には自己紹介や司会業が出来るはず。講師はラジオやアナウンサーとして活躍している城間有沙さん。皆でベシヤリ(話し)のプロに習いましょう。

- 【日 時】** 10月3日(木)～全4回
- 【場 所】** 第一会議室
- 【講 師】** 城間有沙(リポーターアナウンサー)
- 【対 象】** 一般町民・10名
- 【教材費】** 無料



★ 大会新記録者

第10回 金武町小中学生水泳大会

学年	種目	名前	学校	記録
1～2年生	クロール 25m (男子)	比嘉 清人 (キヨヒト)	金武小	30秒62
1～2年生	背泳ぎ 25m (男子)	比嘉 清二 (セイジ)	金武小	38秒81
5～6年生	クロール 50m (男子)	山川 宗晏 (シュアン)	沖縄アミークス	33秒28
5～6年生	バタフライ 25m (男子)	山城 祥 (シヨウ)	金武小	34秒76
学年共通	個人 メドレー (男子)	山川 宗晏 (シュアン)	沖縄アミークス	1分22秒01

★目指せ!金メダル!この夏、君が輝く!★

平成25年8月8日(木)、金武町営プールで第10回金武町小中学生水泳大会が開催されました。町内の小・中学生54名が参加し、大会新記録が5個も出るなど、参加した選手の上達が感じられる大会となりました。

種目別に行われた交流リレーもチーム一丸となり、必死に泳ぐ子どもたちの姿に、会場からは多くの拍手と声援が送られていました。また、模範泳法された宮城さん玉城さんの泳ぎを子ども達は水中、水上の両方から間近で観察し、驚嘆の声を上げていました。

\*\*\*編集後記\*\*\*

児童・生徒の皆さん、夏休みは楽しく過ごせたでしょうか?夏休み期間の一ヶ月は楽しくてあっという間に過ぎたことと思います。夏休みと普段の一ヶ月が同じ長さとは思えませんよね。(大人の一年間もそれと同じですが、これも、楽し過ぎて毎日があっという間に過ぎていくのだと、僕は信じたい。)夏休みの終わりは切ないけれど、まあ、終わったことはしょうがないので、夏の思い出は日焼けの跡にさらに刻んで、はりきって二期のスタートです。久しぶりに会う級友たちと、新しい思い出を作しましょう。二期といえは運動会がありますね。修学旅行もありませんね。いつまでたっても同じ話で笑えるような素敵な思い出をたくさん作ってください。私達も同じ話で今も笑っています。もし話に飽きてきたら、そこにちよつとした話のオプションをつけてあげればいいんです。それを繰り返し返せば・・・成です・・・。